

がんばってます!

さかもとじん ～坂本人～



坂本小学校4年生坂本北部クリーンセンター見学!

11月20日に坂本小学校4年生児童が坂本北部クリーンセンターの見学を行いました。坂本北部地区は農業集落排水事業で既に下水道事業が完了しています。農業集落排水事業とは農村地域の集落から排出される家庭雑排水や、水洗トイレなどの汚水を集めて浄化し、きれいな水にして放流するシステムです。4年生の子どもたちはこれまでに、浄水場見学で飲料水はどこでどのようにしてつくられるかを学習し、その後千旦林川でカワゲラウォッチングを行いました。このとき、「少しきたくない水」という調査結果を得ました。生活排水を処理する仕組みを知ること、どうしたら川の水がもっときれいになるのか、水を大切にすることの重要性のほか、現在、坂本地区で行われている公共下水道事業の意味をより深く考えることができると思います。坂本小学校4年生159名のみなさん、水の大切さ、分かりましたか?



中津川工業高校生が坂本公共下水道終末処理場建設現場を見学!

11月25日に恵那建設業協会が社会資本整備の重要性、建設業の持つ社会的役割と「ものづくり」の魅力を現場で体験し、建設業に対する理解と関心を深め、今後の授業に生かしてもらいたいと高校生を対象にした建設現場見学会を開催し、中津川工業高校建設工学科の2年生30名が参加、下洗井の坂本公共下水道事業終末処理場建設現場を見学しました。

現場では、市の担当者から工事の必要性、工事の概要説明を受け、その後実際の工事担当者から工事の技術的側面からの説明を受けました。生徒のみなさんは、大規模な工事現場に驚きながらも、下水道の浄化の仕組みなどを質問していました。最後に、代表の生徒さんから見学のお礼と大変参考になったことの感謝のあいさつがありました。

坂本財産区議会平成21年第2回定例会を開催しました

12月10日に坂本コミュニティセンターで坂本財産区議会第2回定例会が開催されました。今議会の議案は平成20年度坂本財産区事業会計決算の認定でしたが、原案どおり全員一致で承認されました。財産区制度は林野等の財産をめぐって旧来より地域で共同的な利用・管理を行ってきた組織に特別地方公共団体として法人格を持たせ、当該財産の所有を認めるものです。

坂本財産区では1,452,495㎡の山林財産を6名の議員さんと事務局で山林の維持管理を通じて、山林の多様な機能を発揮させ、山林の持続可能な保全及び利用を図る中、森林整備地域活動支援交付金制度を活用しながら、材木の生育状況の確認、所有界の確認及び杭の設置作業、下刈作業などを実施しました。



第2回定例会の様子



10月のくい打ち作業



今年もよろしくお祈りします

広報

さかもと

Public information Sakamoto

平成22年1月1日
編集発行 坂本コミュニティセンター
中津川市千旦林1197-10
Tel 68-2001 Fax 68-4851

坂本の人口 12,858人(男:6,343人 女:6,515人)
12,854人(男:6,344人 女:6,510人)

世帯数4,347 【平成21年11月末現在】
世帯数4,344 【平成21年10月末現在】

新年あけましておめでとうございます



公共下水道坂本処理区終末処理場より恵那山を望む

新年あけましておめでとうございます。

謹んで坂本区民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、今年の干支は寅でございます。寅は虎の字を当てます。十二支の中でも勇ましいイメージがあるのですが、十二支の中では決断力と才知をもった性格とされ、意思が強く実行力もあるので、最後までやりぬく力があります。面倒見の良さから、頼られることも多く、強いリーダーシップを発揮することもあるようです。

私も微力ながら、平成16年に区長会長を仰せつかって以来、ふるさと坂本地区の発展、そして坂本区民の皆様が安全で安心して暮らしていける生活が送れるように、まさに「虎」をイメージしながら全力で区長会の先頭に立って事業を推進してまいりました。

おかげさまで鯉ヶ平農道及び青木ヶ原線の開通、国道19号線の4車線化などの交通網の整備、子どもとお年寄りのふれあいの場としてのはなのきセンターのオープン、坂本交番の移転新設、そして坂本地区公共下水道事業の着工など社会資本の整備及び充実、そして子どもからお年寄りまでが健康で安全で安心して生活できる施設の整備及び充実を実現することが出来ました。これもひとえに、歴代の市議会議員さん、区長さん、組長さん、関係者の皆様、そして坂本区民の皆様のお力添えの賜物と心より厚くお礼申し上げます。

私たちのふるさと坂本は豊かな自然と、観光資源に恵まれ、各地域で古くからの伝統・文化が継承されてきています。また、坂本は中津にも恵那にも近く、中核工業団地や東美濃ふれあいセンター、中津川公園などが立地されているため交流人口も多く、JR美乃坂本駅や中央自動車道中津川ICなど交通の便が良く、今後下水道が供用開始されれば、人口もまだまだ増加することが予想されます。こういった特色を生かしていけば、坂本地区は将来的には中津川市の中核をなすまちになると考えています。

現在、坂本、そして中津川市の将来を見据え、まちづくりビジョンの策定にも取り組んでおりますが、下水道処理場建設にかかる地元7区の要望項目、幼稚園・保育園を含めた文教地区整備の問題、更には少子高齢化社会の到来の中での高齢者や乳幼児に対する福祉など、区民の皆様のご生活に直結する切実かつ重要な課題が山積しています。

こうした課題を解決するために、試されているのが坂本区民の「地域力」です。私たち一人ひとりがまちづくりの主役であるという意識を持ち、「自らができることは自らが担い、地域でできることは地域で担う」こうした基本理念のもとに、今年も坂本地区区長会及び坂本地域まちづくり推進協議会は全力を挙げて取り組む所存でございます。坂本区民の皆様のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに坂本区民の皆様にとって本年が輝かしい年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

坂本地区区長会・坂本地域まちづくり推進協議会 会長 近藤 光清



はなのき大学 「ちょっと早いけどお正月飾り講座」開催!



12月10日に坂本公民館ホールにおいて高齢者はなのき大学の「ちょっと早いけどお正月用花飾り講座」にテレビや新聞でおなじみの栗くり工房主宰で県花のアドバイザーでもある栗谷本征二さんを講師に迎え、約50名の方が参加して開催しました。テーマは「新春を祝う」。新しい春に相応しい、明るく希望に満ちた寄せ植えづくりを学びました。材料は、ハボタン、チチミヤブコウジ、斑入りヤブコウジ、ガーデンシクラメンです。最初にそれぞれの花の特徴の説明を受けた後、各自でデザインして位置を決め、それぞれ世界に一つしかないお正月用の寄せ植えを作りました。お正月が過ぎてもずっと長持ちするように育ててくださいね。栗谷本先生の言うように花に話しかけて大切に管理してください。きっと花は応えてくれると思います。

年頭に当たり 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

坂本区民の皆様には、旧年中は大変お世話になりました。今年も相変わらせず、「広報さかもと」「坂本マイタウン情報」にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて、昨年は「政権交代」の年でした。日本の経済・社会状況を反映した鬱屈した閉塞状況を何とかしたいという国民の期待を示すものだったのでしょうか?今、私たちはどこへ向かって歩いているのでしょうか。人の一生は地球の歴史から見れば、ほんの一瞬の時間でしかありません。それでも私たちは何のために生きているのかを考え、人として生きたあかしを残したいと思っているのではないのでしょうか?私の好きな映画の中にこんなセリフがあります。「死ぬのは怖くない。怖いのは誇りを失ったまま生きることだ。」私は今、こんな気分で新年を迎えています。(S)



お知らせ

坂本コミュニティセンターリサイクルボックスのご利用について

リサイクルボックスに持ち込み可能な資源

- ・新聞紙・ダンボール・雑誌
- ・トレイ
- ・発泡スチロール
- ・雑紙（紙袋かレジ袋に入れてください）

※布類は持ち込まないでください。
※資源ごみなどは指定日に持ち込んでください。

午前8時30分～午後5時15分まで

1月	行事	会場等
5日(火)	消防出初式	
10日(日)	中津川市成人式	東美濃ふれあいセンター
14日(木)	なかよしひろば：0, 1歳児	坂本保育園
	資源ごみの日：千旦林	
18日(月)	乳幼児なんでも相談	麦の穂会館
20日(水)	資源ごみの日：茄子川	
	民児協定例会	
21日(木)	なかよしひろば：2歳児	坂本保育園
	坂本小学校資源回収	
24日(日)	区長会	
	燃えないごみの日：千旦林	
25日(月)	燃えないゴミの日：茄子川	

※12月25日に予定していましたが第3回おじいちゃん・おばあちゃんとのふれあいの日は延期となりましたのでお知らせします。
※今月の坂本マイタウン情報はお休みさせていただきます。

恵那高サイエンスパークへようこそ!



恵那高のでんじろう先生の実験にかぶりつき!

12月5日(土)に坂本公民館で恵那高サイエンスパークが開催されました。恵那高はSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定されています。その取り組みの一つとして、小学生に自分達の研究成果を紹介したり、科学の楽しさを広める実験を子どもたちと一緒にして科学に興味を持ってもらう活動をしています。この日は先生3人と理数科の2年生の生徒13名(内坂本中学校卒業生11名)が「にぎってお魚をしずめよう」「ホバークラフトを作ろう」「プチバンジーチャームを作ろう」「世界に一つだけのしおりを作ろう」「かんたん!水で空き缶をつぶす」のコーナーを作り、子ども



たちにいていねいに作り方を教えながら、身近な物で科学の原理を使った楽しい作品を作りました。親さんも思わず、一緒に作って子どもと楽しい時間を過ごしました。おもしろかったね!恵那高のみなさん、ありがとうございました。来年も来てね!楽しみにしています!



恵那高サイエンスパーク坂本会場オールキャスト